



第357号

令和6年 1月26日

児童数 659名

編集発行 新潟市立下山小学校

初の試み「なかよしデイ」

かかわりプロジェクト主任 石黒 里美

9月に予定されていた「なかよし遠足」は、感染者や体調不良者が減少しないことなどを考慮して中止となりました。中止になった際は、「なかよしデイ」が計画されていましたが、その「なかよしデイ」もなかなか実行することが困難な状況が続きました。ようやく感染状況が落ち着いてきた12月20日に、「なかよしデイ」が行われました。職員も子どもたちも初めての活動でしたが、無事に終えることができました。

この日は①〇×クイズ ②校内ウォークラリー ③みんなでジャンプ ④5年生が考えた遊び ⑤ありがとうカード の5つの活動を縦割り班で行いました。この5つの活動で、目指す子どもたちの姿は「異学年の子ども同士が思いやりのある態度で励まし合い、縦割り班活動に参加することができる」です。活動全体を通して、各学年には分担された仕事がありました。1年生は、安全に班活動ができるように「お守り作り」、2年生は、班の集合や移動時に使う「旗作り」、3年生は、活動前の「掛け声リーダー」、4年生は、「全体のリーダー」、5年生は、「班遊びの計画と運営」、6年生は、「4年生のサポート」です。どの学年の子どもたちも、自分の役割をしっかり果たそうと一生懸命に頑張っていました。

昭和時代にウルトラクイズというテレビ番組がありました。その番組の中で「知力・体力・時の運」というテーマがありました。「なかよしデイ」は、まさにその「知力・体力・時の運」を使いながら、思いやりの心と協力し合うことの大切さを学ぶ一日になったのではないかと思います。

今回の「なかよしデイ」で私が特に印象に残っているのは、「みんなでジャンプ」と「〇×クイズ」です。「みんなでジャンプ」は、「なかよしデイ」の活動の中でも特に異学年で力を合わせるものの大切さを学ぶ貴重な経験になりました。1・3・5年生の部、2・4・6年生の部に分かれて5分間で長縄を連続で跳び越える回数を班ごとに競いました。初めは各班とも1～2回ほどしか縄を跳び越すことが出来なかったのですが、練習を重ねるごとに上達していきました。どの班も自分たちの班の仲間を応援したり励ましたりしており、ベストな記録を出そうとする子どもたちの姿に胸が熱くなりました。「〇×クイズ」では、たくさんの先生方が工夫を凝らしてとても楽しいクイズを出題しました。出題する先生がステージから登場するごとに、子どもたちは大歓声をあげていました。体育館には終始笑い声が響き渡り、子どもたちの楽しそうな笑顔を見ることができました。そして、全校児童と職員みんなで笑い合い、楽しんでいるこの様子から、下山小学校の重点目標「みんなが楽しい学校」を実現できているのだと感じました。

縦割り班活動では、上学年の児童が下学年の児童を支え、下学年の児童は上学年からの支えを生かして活躍する場がたくさん生まれます。縦割り班活動の中で、どの子も自分の役割を果たしながら活躍し、自己有用感を高めていってほしいと思います。自己有用感を高めることは子どもの社会性を高め、「人と関わることが楽しい」「人の役に立ちたい」と思える人間に育つことにつながり、自己肯定感をもつことにもつながります。

これからも縦と横のつながりを大切にして、職員と子どもたちで「楽しい学校」を目指すとともに、子どもたちの自己有用感・自己肯定感を高める縦割り班活動を行っていきたいと思います。

「みんなでジャンプ」 1年1組

みんなでジャンプは、れんしゅうのとき、さいこうきろく6かいでした。でも、本ばんは39かいとべました。うれしかったです。しっぱいしたときも、はんちょうさんが、「だいじょうぶだよ。」とこえをかけてくれました。だから39かいもとべたんだとおもいます。

「楽しかったなかよしDAY」 2年4組

ぼくは、なかよしはんのちがう学年の人とウォークラリーの答えをよそうしたり、考えたりしてとても楽しかったです。答えがあっているかどうか、最後までドキドキしました。またなかよしはんで遊ぶことがあったら、なかよく遊びたいです。

「なかよしデイで楽しかったこと」 3年1組

なかよしデイで楽しかったことは、校内ウォークラリーです。学校内にクイズがたくさんあって楽しかったからです。一番楽しかったのは3年生のクイズです。自分たちが知っていることなのでとても楽しかったです。他のクイズもいっぱいあって、とくのが楽しかったです。でもトップ3の発表で班の名前がよばれないのがとてもくやしかったです。

「校内ウォークラリー」 4年4組

ぼくは、校内ウォークラリーではサブリーダーになってはたをあげたり、はんのみんなをならべせたりしました。校内を回ると中、列をきれいにしたり、はんのみんなの問題をといたりしたことがとても心に残りました。リーダーがいないとき、サブリーダーとしてぼくがリーダーになってみんなをまとめたりすることは、とても大変だったけど楽しかったです。また、やりたいです。

「絆が深まったなかよしデイ」 5年4組

私がかよしデイで楽しかったことは、みんなでジャンプです。練習の時は10回ぐらいしかとべなかったけれど、アドバイスをし合うと、本番では20回以上と、2倍以上になり最高記録が出ました。うれしかったです。校内ウォークラリーでは、班のみんなと問題を探しました。1年生が問題の答えがわからない時に、2年生が「ゆっくりで大丈夫だよ。」と声をかけていて、みんなが仲良くなっていいなと思いました。

「なかよしDAYで学んだこと」 6年4組

なかよしDAYの初めの先生クイズでは、先生方のダンスが面白く、特に校長先生と教頭先生のペアが楽しかったです。クイズをよく聞かないといけなかったので、聞くときは聞いて、楽しむときは楽しみました。校内ウォークラリーでは、各階で見落としがないか確認したり、列を崩さないように列車を作ったりして歩きました。一日で他の学年の人とたくさん話したり、遊んだりして仲を深めました。中学校でもこの活動の経験を生かして友達をたくさん作りたくたいです。

○×クイズ：先生問題 ○か×か。

校内ウォークラリー：この問題の答えは何か。みんなで考えよう！

みんなでジャンプ！：縦割り班の友達と何回続けてとべるかな。



5年生のメンバーが考えたなかよし班の遊び
出発点は誰かな！

なかよしデイの1日の班活動の反省会 班の人にどんなことを書こうかな。
なかよしデイの活動をみんなと楽しくできてうれしかったよ！

